



今月の表紙は、12月6日(日)に国道23号岡崎バイパス沿いの道の駅「筆柿の里・幸田」で来駅者が23万人に達し、記念イベントが開かれたときの写真です。28ページに詳しく載せてありますので見てください。4月4日に開駅して8カ月での達成となりました。

今月の表紙

みんなの 広場

皆さんからのお便りをお待ちしています

〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場 広報こうた係
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp ☎62-1111 (内線344)
FAX63-5139

幸田の民話

「新三郎ときつね」 荻

昔、荻に新三郎という、気の強い人が住んでいました。そのころ、荻の村の人たちは、稲刈りをした田んぼに麦をまくと、すぐに遠望峰山へ行って、木を切ったり、割り木を作ったりしました。それを天びん棒で、かついで竹谷村(蒲郡市)やとろ市(岡崎市福岡町)まで売りに行きました。

ある日、新三郎は、とろ市に行こうと、朝早く起き、天びん棒で割り木をかついで、家を出ました。横落をすぎ、岩堀の権現山まで来たときです。一匹のきつねがいるのに気づきました。

「ははん。あいつが、この権現山に住んでいるきつねだな。信さんも、ひどい目に会ったそうだな。」そう思った新三郎は、そうと荷をおろすと、天びん棒を引きぬき、「えい、この古ぎつねめ。わしを化かそうというのか。お前なんぞに化かされてたまるもんか。」

と、きつねめがけて天びん棒を振りおろしました。きつねは、逃げ回り、その後を新三郎は追いか

ました。ふと気がつくと、「おおい、新さん。お前なにやっとなるだ。こんなところで、さっきから天びん棒を振り回して。訳の分からないことをぶつぶつ言いながら。」という信さんの声が聞こえました。

「おお、信さんいいところへ来た。ほら、あそこに権現山の古ぎつねがいる。お前も加勢しろ。」

「なにいつとるだ。きつねなんか、どこにいる。」

「そうら、そこだ。お前も、法事のごちそう取り上げられたんだろ。早くやっつけろ。」

アッハッハ信さんの笑い声に、新三郎はわれに返りました。

いつの間にやら、夕方になっていました。見ると、信さんは天びん棒一本だけです。とろ市で割り木をみんな売っての帰りのようです。権現山の木の枝が、あちこちで折れていました。きつねに化かされないつもりが、化かされていたのです。

(「こうたの民話」の要約)



【コンテナガーデン最優秀賞】
坂崎区 小坂 博孝 さん

みんなの作品展!

今月の作品は、コンテナガーデンコンテストからのセレクトです。



【コンテナガーデン優秀賞】
六栗区 米津 章 さん

皆さんの作品を募集します。応募方法はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入のうえ、広報こうた係までお送りください(デジカメ写真の場合はメールで!)

同協会のサイトには、和・洋・中ごとに、「アーモンドレシピ」が掲載されていますので、活用してみたいかがでしょうか。

アーモンド栽培の歴史は古く、1世紀ごろのギリシャの植物図鑑にはすでにアーモンドの薬効についての記述が見られます。起源は西アジアで、シルクロードを通じて地中海、ヨーロッパ、そして大西洋を渡って18世紀にカリフォルニアへ。今では世界の80%のアーモンドがカリフォルニアで栽培されています。

アーモンドの栄養素を美容と健康に生かすには、1日23粒を目安に、毎日継続してバランスよく摂ることが大事。

1月23日は「アーモンドの日」

今月の記念日

※資料:カリフォルニア・アーモンド協会 <http://www.californiaalmond.jp/>



青春トークリレー

第202走者

すぎやま まゆみ
杉山 真弓 さん

市場区在住 25歳 会社員

身長 154cm B型

好きなタイプ 波長が合って、包容
力があり、背が高い人

好きな芸能人 大沢たかお、亀梨和也
唐突ですが、私は幸田が大好きで

す。魅力的な所がたくさんあります。

まずは、人。私の周りにいてくれる幸田の人たちは、ずっと変わらずに私に元気を与えてくれます。

次に、自然。カエルや鈴虫など生き物の鳴き声を年中聞くことができ、季節の移り変わりを耳で感じることができます。

そして、私の大好きな場所、図書館。学生時代、朝一番で列に並び、友人と通っていました。今でもあの独特な雰囲気が好きで暇さえあれば訪れてしまいます。

そのほかにも幸田には魅力があり、すべては書ききれませんが、これからも地元の皆さんから愛される素敵な幸田でいてほしいです。



掲載写真を印刷してプレゼント。
希望者は企画政策課まで。



「メンバー集めてドッジやいがある、保育士も当てられてしまうことがあります。」

「中児たちの多くは、馬や縄跳びなどにチャレンジしています。できない子には年長児が「こうやって」



みるよ〜」〇〇君誘って人数合わせよう。」先生にも入ってもらおうか。」などと子どもから積極的に動きま

わんぱくどより
「某月某日
〜豊坂保育園」

外で遊ぶの大好き！

冷たい風が吹き、思わず背中を丸めてしまいそうになりませんが、子どもたちは寒さを吹き飛ばす勢いでドッジボールや縄跳び、一輪車乗り、竹馬など元気いっぱい遊んでいます。ドッジボールは保育士も時々一緒に遊んでいます。年長児ともなるとボールに勢

「ここに簡単だよ。」足はここに掛けてね。」などと、乗り方のアドバイスをしてくれ。遊びの中で教え合ったり、いっしょにルールを考えたりすること、さらにかかわりが深まっていくですね。これからは天気の良い日は外で元気いっぱい遊びます！

編集者のひとこと



▼新年明けましておめでとござります。今年もいろいろな所へ写真撮影に行きますので、よろしくお願ひいたします。

この1月号の広報こうたと同じに、2年分の広報こうたを同時ファイル配布しました。今月号から順番につづって保管してくださいね。とじファイルの表紙は遠望峰山から撮った役場周辺の写真です。裏表紙には町内の病院・医院と歯科医院の電話番号と場所を載せてありますので活用してください。

今年も子どもとの会話を紹介していきますので期待しないで待ってください。プレッシャーに弱いので（笑）。ある日、息子と学校へ行く用事がありました。父「今日、車で一緒に学校まで行くか。」息子「自転車でいいよ。」ガソリン代がもったいないじゃろん。」父「そ、そうだね。」息子の声がエゴが身についている？見習わなくては（笑）。

最後に、今年も町民の皆さんに親しまれる読みやすい広報にしたかと思っております。感想や要望など企画政策情報グループまで伝えていただけたらうれしく思います。

△新しい年が始まります。昭和から平成になり22年目に入るのでね。21世紀が始まる10年目です。この間のような気がするのですが、「一時間を大切に」と心に刻もうと思ひます。